



伝えたい土木用語・技術

「土木の役割」

毎日、朝起きて、顔を洗い、朝ご飯を食べ、歯を磨き、学校・会社・買い物などに出かけます。その間、あなたは何を使っていますか？ 何が必要ですか？ 水、食事を作るガス、明かりを灯してくれる電気、それはどこから来ているのでしょうか？

学校などの目的地までは、道を歩いたり、橋を渡ったり、電車などを利用したりしていますよね。学校などでも水や電気を利用し、帰って来るときも道路や交通機関を利用して家に帰り、明かりをつけて、部屋を暖めたり冷やしたりし、食事や入浴をして眠ります。そんな生活の中で当たり前になっている水、電気、ガス、道路、交通機関などをつくり、みんなの生活を日々支えているのが土木です。

あなたの生活を潤す水、明かりを灯してくれる電気、ガスなどがどこから届いているのか調べてみませんか？ それらがどのようにして(どのような設備で)送られて来ているのか調べてみませんか？ 毎日歩いている道路や交通機関がどのようにしてつくられているのか調べてみませんか？

いつもあなたの身近にあって、あなたの生活を支えてくれる土木が、きっと目に見えてくると思います。

土木学会では、社会が関心をよせる土木技術の内容をわかりやすく解説します。本文の内容や知りたい言葉については、土木学会企画委員会 t-yama@jsce.or.jp までお寄せください。